

2011年11月

ご関係各位

雑誌広告デジタル送稿推進協議会

社団法人日本雑誌協会

社団法人日本雑誌広告協会

社団法人日本広告業協会

J2原稿の運用は2012年3月末で終了いたします

平素は雑誌広告デジタル送稿推進協議会の活動にご高配・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、雑誌広告デジタル送稿における原稿制作について、2012年3月いっぱいをもって、J2を廃止することといたしました。すでに昨年末に、J1、F1、F2を廃止し、本年1月入稿分からは校了入稿であるJ2とJ-PDFのみの制作ルールで運用してまいりました。これにともなう校正出校（出版社校正）の終了についても、関係各位のご協力により円滑にワークフローを実現しております。制作アプリケーションの観点からもIllustrator CS5とInDesign CS4・CS5の使用を解禁いたしました。

また、JMPAカラー色基準を9年ぶりに改定し、本年11月発売の掲載からバージョンアップ版の「JMPAカラーVer. 3.00」の運用を開始いたしました。本年12月スタートの雑誌広告オンライン送稿については、安全確実なワンウェイフロー実現のため、各種テストによるシステム確認段階に入っております。

以上のような経過に鑑み、かねてよりオンライン説明会等でその可能性に触れてまいりました通り、2012年3月いっぱいをもって、J2により制作された原稿の運用を終了することといたしました。2012年4月入稿分からは、J-PDFのみの制作ルールで運用いたします。オンラインシステムで送稿できるのがJ-PDFのみであることは、すでにご案内の通りです。

ぜひ主旨をご理解いただき、ご関係の皆様にはご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。また、今後も当協議会の活動に引き続きましてのご協力をお願いいたします。

■ J2原稿運用終了 2012年3月末日送稿分まで

（特殊仕組みなどサイズや用紙が定形外の広告原稿の制作・送稿方法については、各出版社にお問い合わせください）

※特殊仕組みとは、観音、ハガキ、貼り込み、および2色や3色などの通常(4C2P、4C1P)とは違う原稿を指す。